

消費生活 相談

「暖房、点検、ヨシ！」

～5つの点検で火災を未然に防ぎましょう～

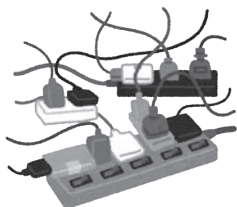
【問い合わせ】消費生活センター(東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」内) ☎287-0858

寒い季節には欠かせない暖房器具ですが、毎年火災事故を含む多くの事故が発生しています。「去年は問題がなかったし、今年もきっと使える」、そんな思い込みは事故の元。安全に冬を乗り切るためには、シーズン初めや日々の点検が大切です。

暖房器具の事故を防止するために、点検方法などのポイントを紹介します。電気暖房器具と石油暖房器具について、それぞれ以下の5つの点検を実施し、事故を未然に防ぎましょう。

電気暖房器具の5つの点検

- ☑1. リコール対象品かどうかを確認する。
- ☑2. 電源コードや電源プラグが変形・破損していないか、コンセントがたこ足配線になっていないかを確認する。
- ☑3. 機器と周囲の壁や可燃物との距離が十分に確保できていることを確認する。
- ☑4. 本体に変色や変形などの異常がないかを確認する。
- ☑5. 転倒時オフ機能が正常に作動するか確認する。



石油暖房器具の5つの点検

- ☑1. ほこりがたまっていれば取り除く。
- ☑2. 対震自動消火装置が正しく作動することを確認する。
- ☑3. 燃料は新しい灯油を使い、昨シーズンの灯油を使用しない。ガソリンと灯油は別の場所で保管するなど、誤給油を防ぐための対策を取る。
- ☑4. カートリッジタンクの給油口ふたが確実に閉まっていること、漏れがないことを確認する。
- ☑5. 機器と周囲の壁や可燃物との十分な距離が確保できていることを確認する。



■問い合わせ

日本年金機構水戸北年金事務所(☎231局2283)、「ねんきん定期便」「ねんきんネット」専用ダイヤル(☎0570・058・555)

◆こんなときには「ねんきんネット」！

▽ご自身の年金記録の確認▽将来の年金見込額の確認▽電子版「ねんきん定期便」の確認▽電子版「被保険者記録照会回答票」の確認▽年金の支払いに関する通知書の確認▽源泉徴収票・社会保険料控除証明書などの再交付申請▽各種届出書の作成・印刷▽持ち主不明の年金記録の検索▽私の履歴整理表作成

「ねんきんネット」をご利用ください
日本年金機構が提供する「ねんきんネット」は、インターネットを通じて、ご自身の年金の情報を、いつでもどこでも、手軽にパソコンやスマートフォンから確認できるサービスです。ご利用には「ねんきんネット」への登録(マイナポータルとの連携または、ユーザIDの取得)が必要です。
詳細は日本年金機構のホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

国民年金
だより
11月は「ねんきん月間」、
11月30日は「年金の日」



■11月30日(いいみらい)は「年金の日」です。

日本年金機構は厚生労働省と協力し、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度に対する理解を深めていただくための取り組みを行っています。

また11月30日は、ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく「年金の日」です。この機会に、未来の生活設計について考えてみませんか。